

目的

- 成人式のあり方の検討への結果の活用
- 市民参加の仕組みづくり(サイレント・マジョリティの掘り起こしと参加者の意識の変化の検証)の検討への結果の活用

日時・場所

下記日程の9:30~17:00に札幌グランドホテル地下1階クリスタルホールで開催

- 第1回 10月27日(日) ミニ・パブリックスの形式
- 第2回 11月4日(月・祝) 年代毎の参加者数を一定にする形式

実施体制

主催 札幌市

協力 名古屋大学大学院 三上教授(予定)

参加者と抽出方法

各回18歳以上の札幌市民40人を予定(2段階で抽出)

- 第1段階では、住民基本台帳を用いて3,000人を無作為抽出(抽出に当たっては、札幌市全体の縮図となるよう年齢・性別・居住区を割り当て)し、事前アンケート調査の対象となった19歳の市民3,000人と合わせて計6,000人に案内状を9月11日付で送付。
- 第2段階では、第1回会議の参加者は札幌市全体の縮図となるよう、年代や性別、居住地域、職業などの属性の他、地域活動への関心度合や会議での議論に慣れているかを考慮して抽出予定。第2回会議の参加者は、10代から70代の各年代の参加者数を一定とし、その他の属性は第1回と同様の観点から抽出予定。

テーマと論点

市民へのアンケートや地域へのヒアリング結果を基に、会議テーマ、3つの論点、論点ごとに1~3個の問いを設定し、議論や投票に使用。

テーマ:成人式は今後どのような姿を目指していくのがよいか

論点	問い	項目
【論点1】 成人式の方針 (何を大事にするか)	Q1 重視すべき点 実施する上でどのような視点や考え方を特に重視すべきだと思いますか。(7段階で評価)	<ul style="list-style-type: none"> ・厳粛な式 ・文化に触れる ・出席率 ・満足度 ・懇親 ・地域社会から祝われる場の創出 ・主催者のやりがい ・主催者の負担軽減 ・必要性(廃止・継続) ・コスト ・アクセス ・開催時期(冬・夏) ・時間数(長・短) 等
【論点2】 実施主体、開催場所、内容 (誰が、どこで、どのように)	Q2 実施主体 運営について誰が主体的に担っていくのがよいと思いますか。(1つを選択)	<ul style="list-style-type: none"> ア 地域が主体のままでよい イ 行政が主体となるのがよい ウ 新成人による実行委員会
	Q3 開催場所 どのような場所で開催されるのがよいと思いますか。(1つを選択)	<ul style="list-style-type: none"> ア 区ごとの開催のままでよい イ 1か所に集まって合同開催するのがよい ウ 2~3区が集まって合同で開催するのがよい
	Q4 内容 どのような内容を特に重視すべきだと思いますか。(7段階で評価)	<ul style="list-style-type: none"> ・来賓からの祝辞 ・記念撮影コーナー ・コンサートなどの催し ・元担任の先生からのお祝いのメッセージ ・記念品や抽選で当たるプレゼント ・参加者同士が会話を楽しめる場の設置 等
【論点3】 財源の確保 (誰が、どのように)	Q5 財源 財源を確保していくために、だれの、どのような取組が特に重要だと思いますか。重要だと思う順に、優先順位をつけてください。	<ul style="list-style-type: none"> ・市の補助金 ・各地域が協賛金などの確保に取り組む ・市や各地域が寄付を募る ・企業自らが寄付を行う ・市民自らが寄付を行う
	Q6 補助金 市からの補助金の額は運営費全体のどの程度であるとよいと思いますか。(1つを選択)	<ul style="list-style-type: none"> ・全額 ・運営費の8~9割 ・運営費の6~7割 ・運営費の4~5割 ・運営費の2~3割 ・1割以下 <p style="text-align: right;">※現状5~6割程度</p>

情報提供の計画

議論に必要な情報をバランスよく提供するため、複数名の情報提供者によるレクチャーを予定。

	必要となる情報提供の要素	情報提供者の人選の考え方
Q1 重視すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的背景 ・札幌市における成人式の実施状況 ・他自治体の状況 ・市民アンケートの結果 	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌市担当者が基礎的情報を提供する
Q2 実施主体	<ul style="list-style-type: none"> ・地域が主催する場合の利点と課題 ・行政が主催する場合の利点と課題 ・新成人による実行委員会の事例提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌市担当者に加えて、次の異なる観点から情報提供していただける方を招へいする ア 地元開催にける思いのある地域の方 イ 行政が開催すべきと考える地域の方
Q3 開催場所	<ul style="list-style-type: none"> ・区ごとに開催する場合の利点と課題 ・合同開催をする場合の利点と課題 ・2～3区が集まって合同で開催する場合の利点と課題 	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌市担当者に加えて、次の異なる観点から情報提供していただける方を招へいする ア 地元開催にける思いのある地域の方 イ 合同開催を望む地域の方
Q4 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各区の式典の内容 ・他都市の状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌市担当者が基礎的情報を提供する
Q5 財源	<ul style="list-style-type: none"> ・実施委員会の財政運営状況 ・札幌市の予算の考え方 ・札幌市の補助金の考え方 	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌市担当者に加えて、実施委員会として予算確保に取り組んでいる地域の方を招へいする
Q6 補助金		

会議の進め方

メインファシリテーターが全体司会を務め、テーブルファシリテーターが各グループの議論を支援。

プログラム(案)

9:30-10:00	オリエンテーション、会議前アンケート調査(各論点への投票)
10:00-10:15	アイスブレイク(成人式の印象について)
10:15-11:00	情報提供(論点1~3について。各論点につき、10分の情報提供と5分のフリートークを行う)
11:00-12:00	第1部 グループディスカッション
12:00-13:00	お昼休憩
13:00-14:00	第2部 グループディスカッション(※第2回目は、後半30分で各グループの意見を発表)
14:00-15:00	全体会議(市職員その他、地域で成人の日行事に携わっている方も10名程度参加し、質問に応答)
15:00-16:00	第3部 グループディスカッション(※第2回目は、このタイミングで各年代を混成して議論)
16:00-16:30	発表(各グループで出た意見)※グループとして合意形成が図られた場合はその旨発表
16:30-17:00	振り返り、会議後アンケート調査(各論点への投票)

会議の記録

情報提供資料や会議全体の様子を記録した映像を市公式HP上で公開予定。

結果の公表と活用

結果は報告書としてまとめ、公表するとともに、結果は市の今後の取組の検討や関係者とのさらなる議論に活用する。